省エネ法の構成 （平成22年4月改正施行）

工　場：工場を設置して事業を行う者
事業場：ｵﾌｨｽ、小売店、飲食店、病院、ﾎﾃﾙ、学校、ｻｰﾋﾞｽ施設など

第3章 工場等

努力義務

判断基準

事業者 → 特定事業者

原油換算
1,500KL/年以上

特定事業者 → 第1種／第2種 エネルギー管理指定工場等

連鎖化事業者 → 特定連鎖化事業者

特定連鎖化事業者 → 第1種／第2種 エネルギー管理指定工場等

第4章 輸送

- 輸送事業者
- 荷主

第5章 建築物

- 住宅・建築物
- 特定住宅
- 建築建材

★ PAL・CEC
PAL：外壁の年間熱負荷係数
CEC/AC・V・L・HW・EV：ｴﾈﾙｷﾞｰ消費係数

第6章 機械器具

- 特定機器

2. 省エネの取組

① 現状の把握
〈 ハード：機器・設備等 〉
〈 ソフト：運用・事業内容 〉

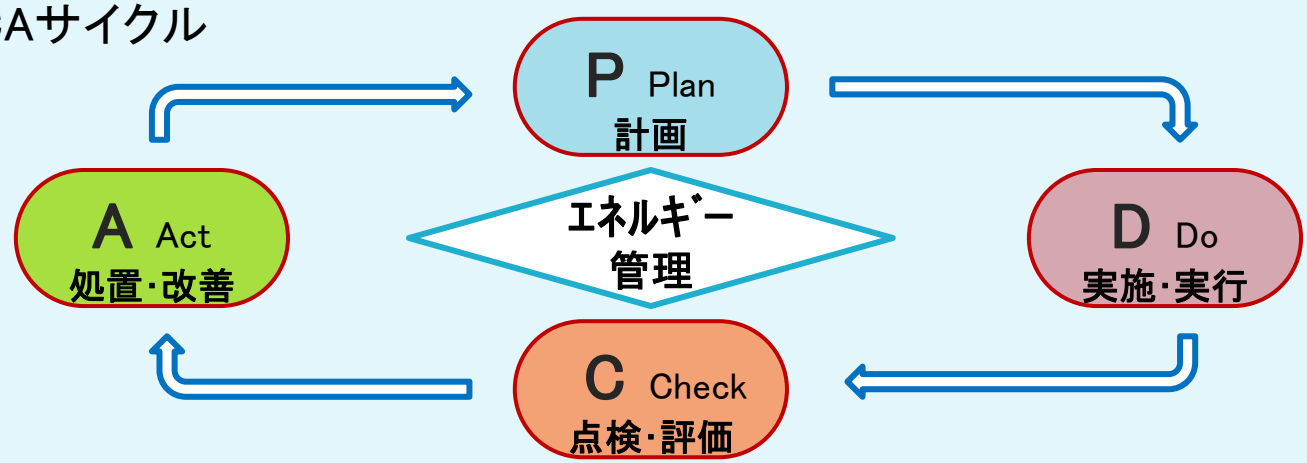
② 省エネ計画
〈 ムダ・ムラ・ムリ なく 〉
〈 持続性 と 快適性 〉

見える化

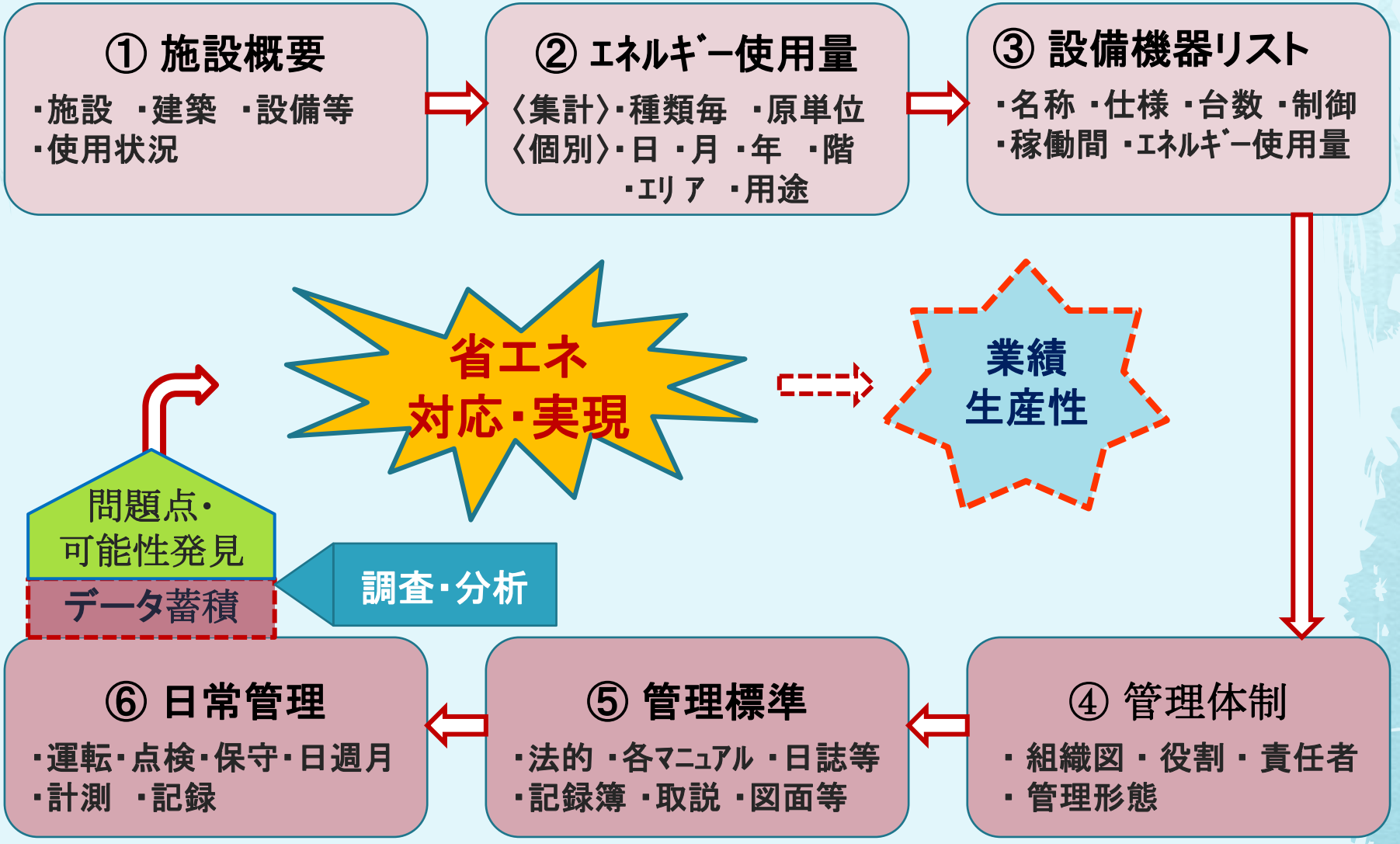
③ 省エネの実行
〈 職場単位で楽しく 〉

④ 省エネの検証
〈 点検・確認・評価 〉

・PDCAサイクル



2-1）管理体制【管理標準】


① 施設概要
・施設 ・建築 ・設備等
・使用状況
② ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量
〈集計〉・種類毎 ・原単位
〈個別〉・日 ・月 ・年 ・階
・ｴﾘｱ ・用途
③ 設備機器リスト
・名称 ・仕様 ・台数 ・制御
・稼働間 ・ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量
④ 管理体制
・組織図・役割・責任者
・管理形態
⑤ 管理標準
・法的 ・各ﾏﾆｭｱﾙ ・日誌等
・記録簿 ・取説 ・図面等
⑥ 日常管理
・運転・点検・保守・日週月
・計測 ・記録
省エネ
対応・実現
業績
生産性
問題点・
可能性発見
データ蓄積
調査・分析

2-2）現状把握
☆始める前の確認書類一覧

(1)施設概要

① **会社概要書**（名称、所在地、**業種、職員数、就業時間、休日、特徴**等・・・）

② **建物等概要**（用途、構造、**階数、面積、電気・機械設備、EV** 等　・・・・・）

③ **機器リスト**　（資産・備品台帳、**名称・仕様・数量**、稼働・運転状況等　・・・・・）

(2)現状把握

④ **各ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量集計表**

⑤ **検針票等**（**電気、ガス、水道**　・・・・・）

⑥ **日常・月点検簿及記録簿等**

⑦ **運転状況及管理状態**（マニュアル等、担当者、委託　・・・・・）

【参考資料】

⑧ **図面、機器取扱説明書、**

⑨ **届出書(控)等**（消防設備、危険物、ボイラー　・・・　）

⑩ **その他**（エネルギーの使用に関係する資料　　・・・　）

☆機器設備等の把握

- **大容量の機器**　（エネルギー使用量・・・）
- **長時間稼動の機器**（ポンプ・ファン・ヒーター・冷蔵庫 ）
- **多数量の機器**　（照明器具・PC・換気扇・カラン・・・）

★ **機器単体・システムで機能**
★ **運転状態**　（手動・ 半自動・ 自動 ・・・・）
★ **運用状況及び業務スタイル**

★ **PAL・CEC**
- PAL：建物の外壁の 年間熱負荷係数
- CEC/AC　：　空調 エネルギー 消費係数
- CEC/ V　　：　換気 エネルギー 消費係数
- CEC/ L　　：　照明 エネルギー 消費係数
- CEC/HW　：　給湯 エネルギー 消費係数
- CEC/EV　：　エレベーター のエネルギー消費係数

「見える化」による管理

【 基本項目 】 職員共有、月・年、比較（当月・前月・前年同月）

① **ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量** ： 電力、重油、灯油、ｶﾞｿﾘﾝ、ｶﾞｽ、水、井水 ・・・

② **ｴﾈﾙｷﾞｰ原単位** ： 原単位 、原油換算量、CO_2

③ **使用量詳細** ： 分野・系統毎（電灯、動力、階、用途、機器・・・）

④ **その他** ： ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ、稼動時間、温度、湿度、照度、圧力 ・・・

【 測定機器 】 直読式、遠隔式、記録式

- **ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量** ： 電気 （電力量・電圧・電流・ﾃﾞﾏﾝﾄﾞ・力率・・・）
  流量計（ガス・油・水・井水・・・）、温度、時間 ・・・
- **簡易・一時把握** ： ｸﾗﾝﾌﾟ式電力計、多回路電力ﾓﾆﾀｰ、ﾃﾞｰﾀｰﾛｶﾞｰ ・・・

【 監視装置 】

★ BEMS（ ｴﾈﾙｷﾞｰ管理ｼｽﾃﾑ ）

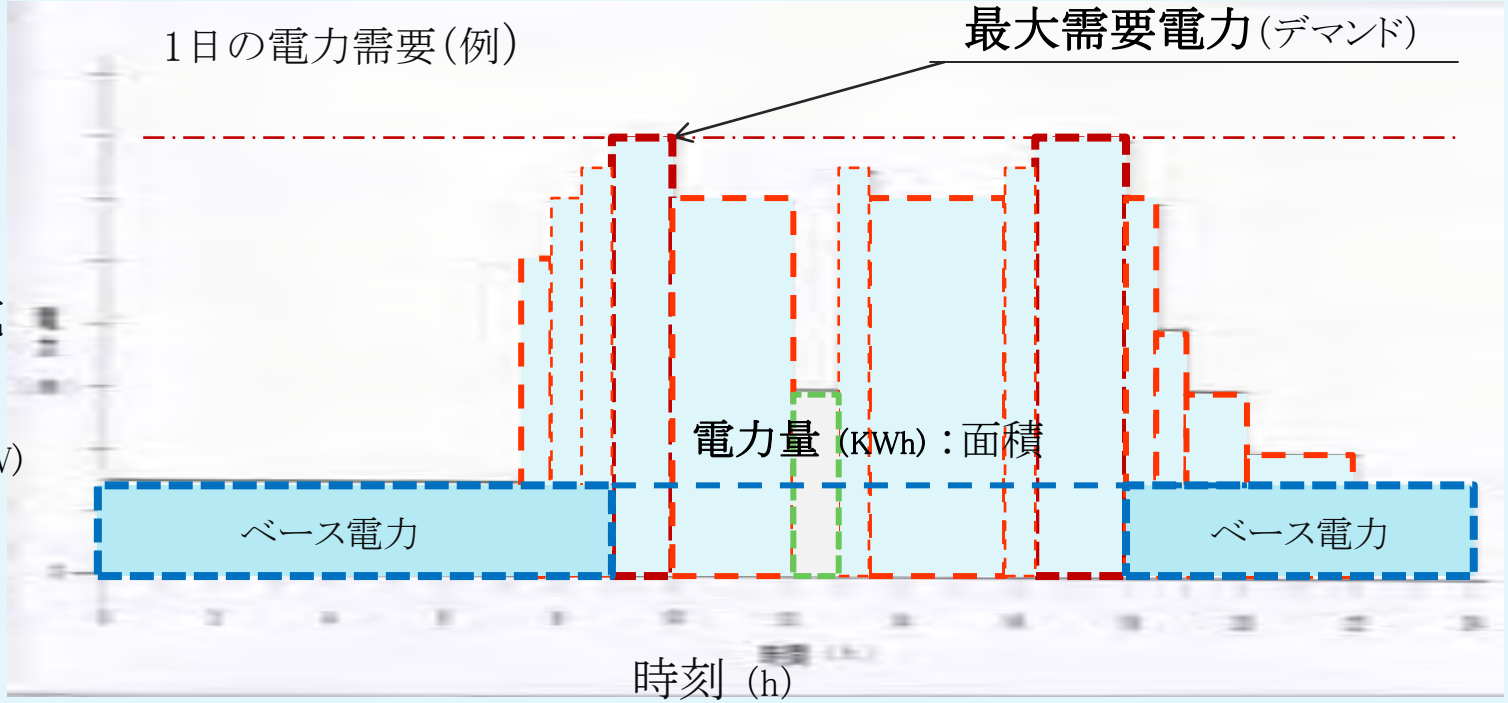
★ 集中監視ｼｽﾃﾑ

★ ｽﾏｰﾄ ﾒｰﾀｰ

「見える化」から分析（見直し）

- 契約電力と最大需要電力（デマンド）
- 時間帯別特徴（就業時、始業時、昼休み、就業時）
- ベース電力
- 使用電力量

*1日の電力需要



☆支払いから見えてくるポイント

電気料金

- **電気料金**
  ＝ ①基本料金 ＋ ②電力量料金 ＋ ③再エネ発電賦課金等

① ⇒ 単価 × **契約電力**（KW） × **力率割引率**

- **力率割引率** → （185－**力率**）／100
- **契約電力**（KW） → 最大需要電力（デマンド）

② ⇒ 単価 × **使用電力量**（KWh） ± **燃料費調整額**

- **燃料費調整額** → （単価×**使用電力量**）

③ ⇒ 太陽光発電促進賦課金単価 × **使用電力量**
＋ 再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰ発電促進賦課金単価 × **使用電力量**

検針票 ①

＊使用料　＊契約種別　＊契約電力（当月・前月）　＊力率

＊最大需要電力（当月・過去11ヶ月の最大値）

現状把握（集計表）
★エネルギー使用の現状

- 集計表

種類	単位	年 4月	～	年 3月	計	熱量 GJ	CO2排出量 t-CO2
電気	KWh						
前月比	%						
生産量	？						
原単位	KWh/？						
前月比	%						
重・灯油	ℓ						
前月比	%						
原単位	ℓ/？						
ガス	㎥						
前月比	%						
原単位	㎥/？						
合計							
		原油換算量			KL		

原単位＝エネルギー使用量／密接な関係を持つ値
（重量、個数、面積、人数、時間・・・）

・月別（季節）の比較（傾向）
・種類別の比較（傾向）
・理由（原因）を探る